

第3次石狩市環境基本計画  
策定市民会議



---

# いしかりeco未来会議



| 時 間             | 内 容                         |                                            |
|-----------------|-----------------------------|--------------------------------------------|
| 18 : 30～18 : 35 | 開会あいさつ                      | 石狩市環境市民部長 新岡 研一郎                           |
| 18 : 35～18 : 50 | 情報提供                        | 石狩市環境市民部環境政策課                              |
| 18 : 50～19 : 30 | eco講座<br>「地球目線から石狩市の環境を考える」 | 北海道大学 大学院農学研究院<br>花卉・緑地計画学研究室<br>講師 松島 肇 氏 |
| 19 : 30～19 : 35 | 意見交換の進め方                    |                                            |
| 19 : 35～20 : 15 | 意見交換                        | 「20年後の石狩市」                                 |
| 20 : 15～20 : 25 | グループ発表                      |                                            |
| 20 : 25～20 : 30 | 全体のまとめ                      |                                            |



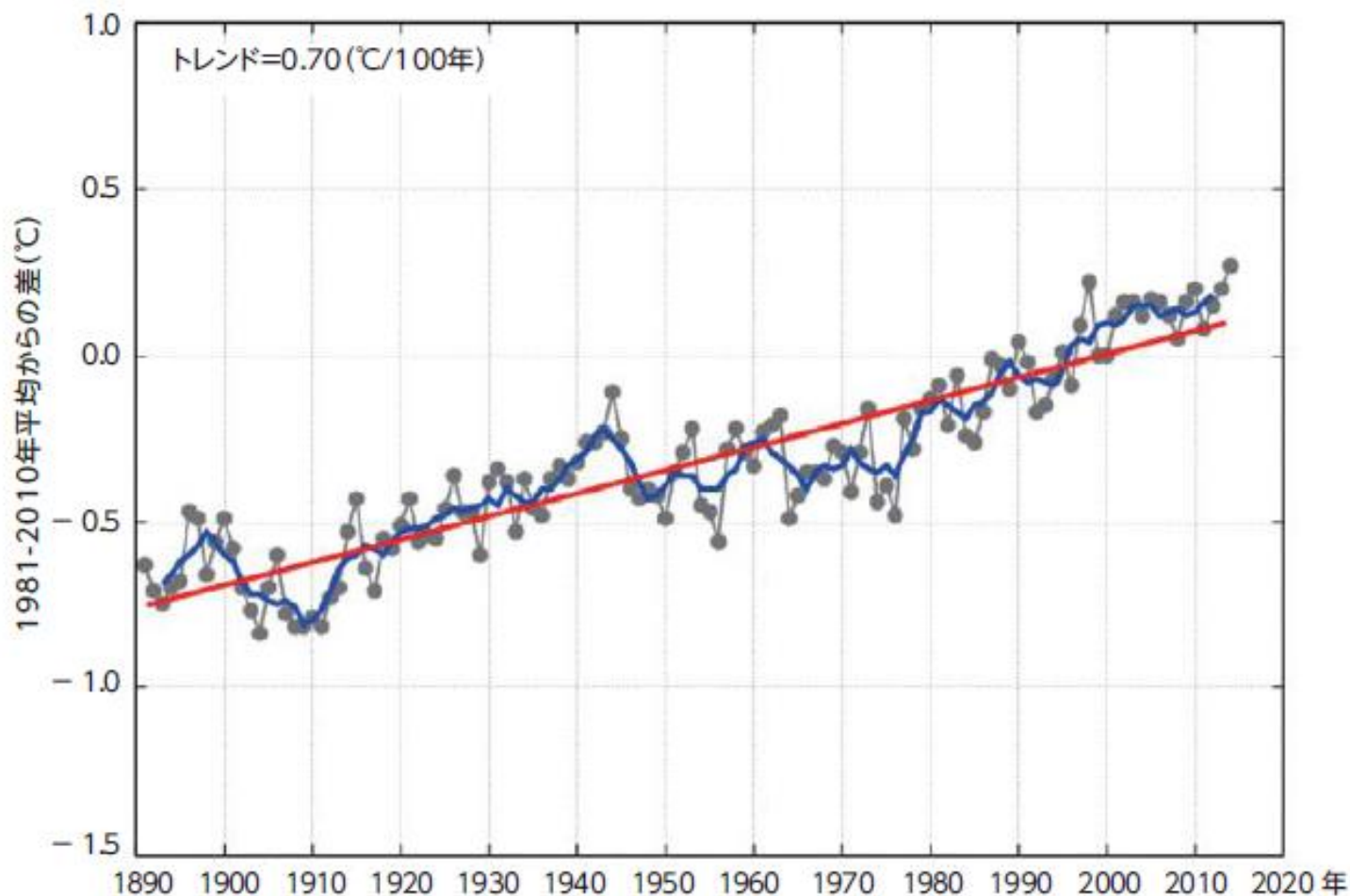
# 環境に関する社会動向

---

## (1) 世界・国の動き

### ①地球温暖化

世界の平均気温：1880年から2012年の間に0.85度上昇



## (1) 世界・国の動き

### ①地球温暖化

#### ○海氷面積の減少

北極・南極、グリーンランドで氷床の減少



#### ○サンゴの白化

水温の上昇、海洋の酸性化による影響



#### ○ヒトスジシマカの北上（デング熱の媒介）

分布域が青森県にまで北上。



#### ○石狩市浜益区の大雨による内水氾濫

局地的な豪雨等、異常気象の勃発





## (1) 世界・国の動き

### ①地球温暖化

#### パリ協定

- ・2015年気候変動枠組条約第21回締約国会議（**COP21**）で採択
- ・各国で5年ごとに目標を定め、国連に提出（日本：2030年度に2013年度比で-26%）
- ・**全ての国に適用**
- ・パリ協定の着目すべき要素
  - （1）世界共通の長期目標として、産業革命前からの地球平均気温上昇を2度より十分下方に保持するとともに、1.5度に抑える努力を迫及
  - （2）気候変動に関する適応能力の拡充、強靱性及び低排出開発を促進
  - （3）低排出及び強靱な開発に向けた経路に整合する資金フローを構築



2019年12月2～13日において、気候変動枠組条約第25回締約国会議（**COP25**）が開催され、世界各国における更なる温暖化対策の拡充を促進

## (1) 世界・国の動き

### ② 海洋プラスチック

#### ○ 山形県酒田市飛島



#### ○ 長崎県対馬市



#### ○ 海洋生物への影響



#### ○ 海岸凝着物による懸念される影響

- ・生態系を含めた海洋環境への影響
- ・船舶航行への障害
- ・観光・漁業への影響
- ・沿岸域居住環境への影響等

## (1) 世界・国の動き

### ③持続可能な開発目標 (SDG s)



SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標



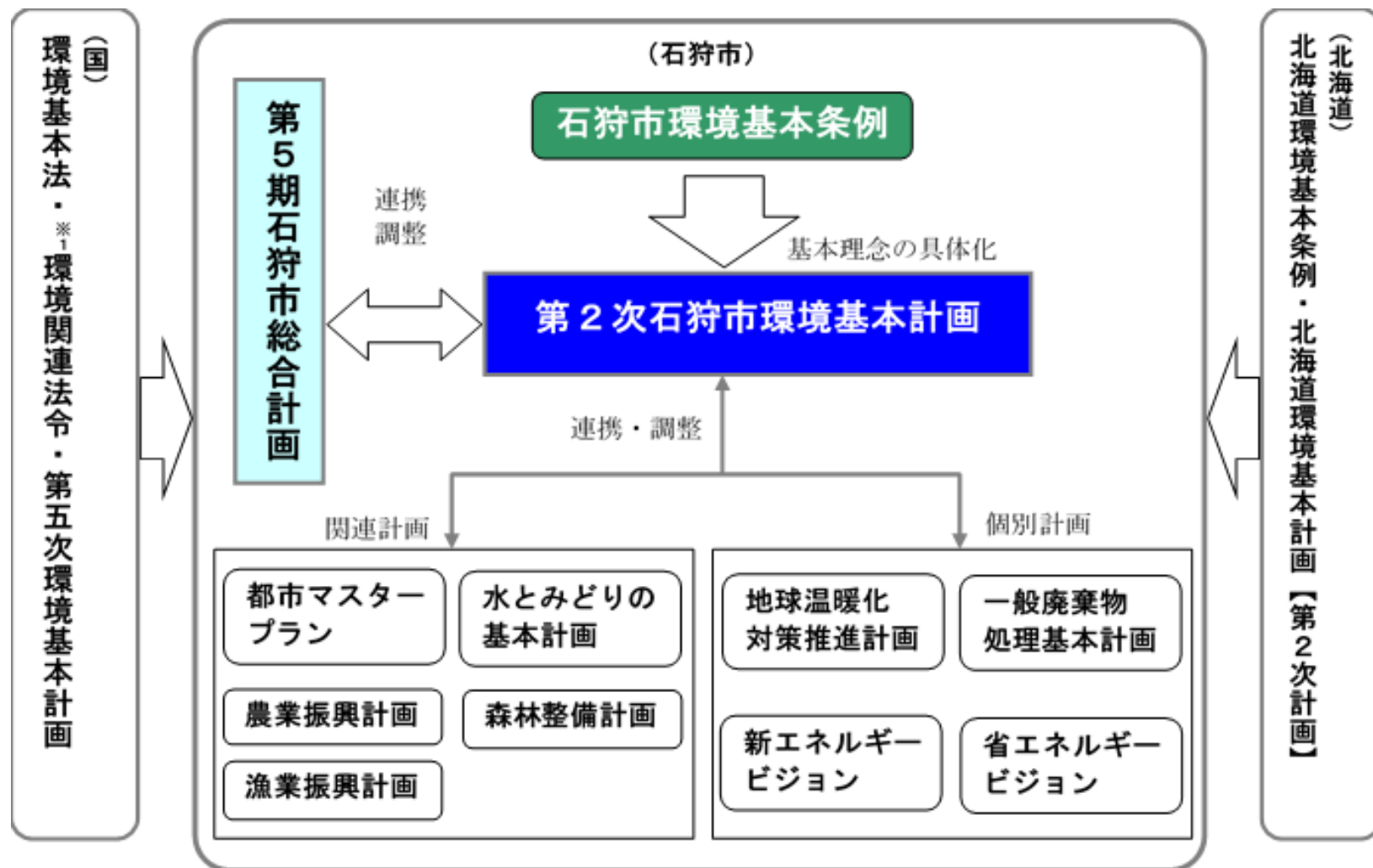


# 石狩市の環境政策

---

## (1) 第2次石狩市環境基本計画

環境基本条例に基づく、本市における環境施策を総合的かつ計画的に推進することを目的とした環境分野の最上位計画





## (1) 第2次石狩市環境基本計画

### ① 目指すべき環境の全体像

**「みんなでつくる 水と緑につつまれたまち 石狩」**

### ② 次世代に引き継ぎたい望ましい環境像

- ・良好な生活環境を守り、安全・安心な暮らしができるまち
- ・自然と共生し、水と緑のあふれるまち
- ・美しい自然景観と歴史・文化のあるまち
- ・環境の保全・創造にみんなが行動するまち
- ・ものを大切にし、循環させて賢く使うまち
- ・地球環境問題を理解し、地球を大切にするまち



## (1) 第2次石狩市環境基本計画

### ③環境の基本目標

#### 【安全・安心】健康で快適な暮らしの実現

生活環境と産業や都市活動の調和が図られ、一人ひとりが安全・安心で快適に暮らせるまちを目指します。

#### 【共生】豊かな自然との共生

自然の大切さを理解し、人と自然が共生することにより、豊かな自然が保全・創出され、次世代に引き継がれるまちを目指します。

#### 【協働】環境行動の輪が広がるまちづくり

市・市民・事業者が主体的に行動・連携することにより、協働の認識を共有し、環境配慮行動の輪が広がるまちを目指します。

#### 【循環】循環型社会の形成

廃棄物の減量化や資源・物質循環を市・市民・事業者の協力のもとに進め、資源・エネルギーを有効に使い、低炭素で循環型のまちを目指します。

#### 【持続】持続可能な社会の構築

暮らしや営みから地球環境問題を理解し、地球温暖化対策や森林保全を実践するなど、地域から低炭素で地球を大切にするまちを目指します。



## (2) 石狩市における環境の現況（安全・安心、共生）

**別添参照**



## (3) 市民・事業者アンケート 結果速報

- 目的：市民及び事業者の、環境に関する意識や市における環境の状況等を把握し、第2次石狩市環境基本計画の点検・評価と今後の環境施策の方向性の検討等に活用すること。
- 実施期間：令和元年10月15日～11月15日まで
- 配布数・回収数・回収率（市民・事業者）：

|     | 市民アンケート              | 事業者アンケート                            |
|-----|----------------------|-------------------------------------|
| 配布数 | 市民の中から無作為に抽出した1,200名 | 石狩商工会議所及び石狩北商工会の会員事業所の中から抽出した300事業所 |
| 回収数 | 294名                 | 72事業所                               |
| 回収率 | 24.5%                | 24.0%                               |

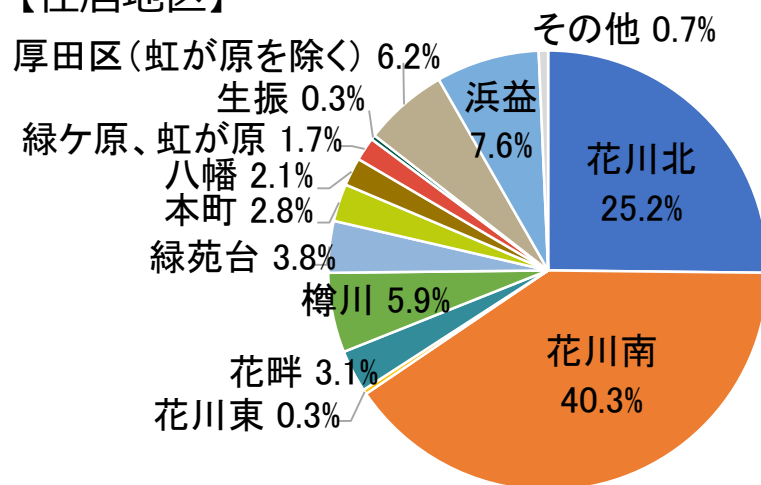


## (3-1) 結果速報 市民アンケート

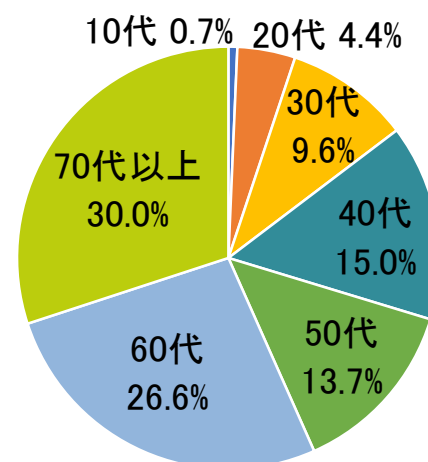
### ■ 回答者自身について

- ・住居地区は花川南が最も多く、性別は、男性よりも女性の割合が上回った。
- ・70代以上が約30%、次いで60代が約26%と多く、10代の回答が最も少ない。
- ・職業は無職が約30%で最も多く、次いで会社員約20%であった。

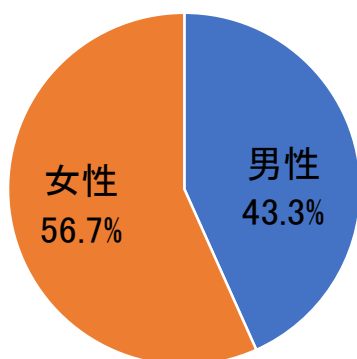
#### 【住居地区】



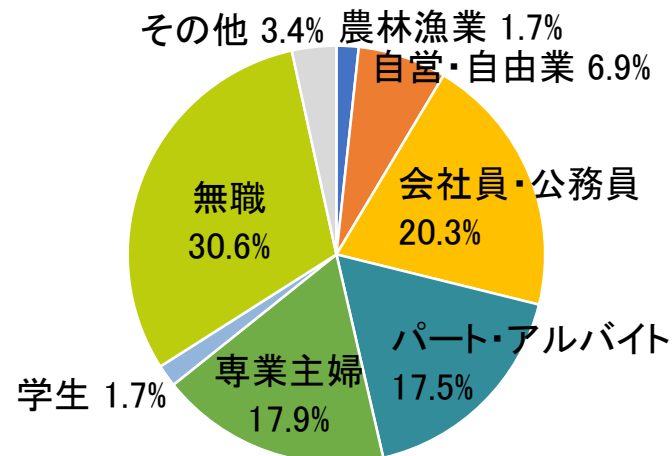
#### 【年齢】



#### 【性別】



#### 【職業】

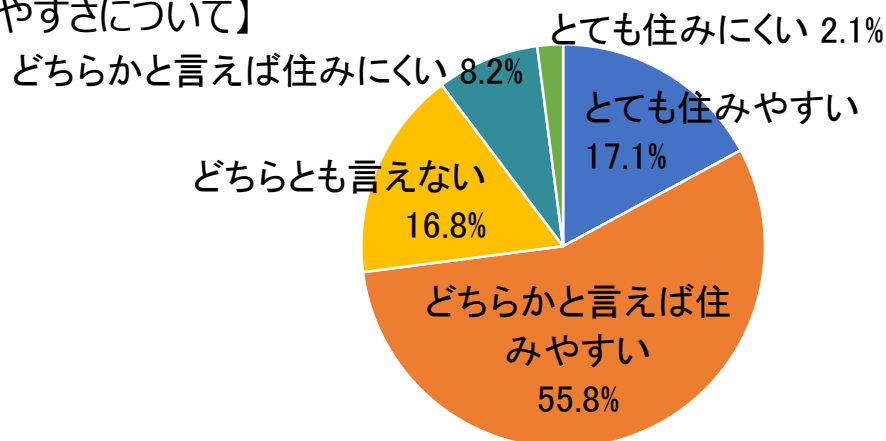


## (3-1) 結果速報 市民アンケート

### ■ 居住地域の住みやすさと、自然のきれいさ、まちの環境について

- ・住みやすいと感じている回答は約73%。
- ・空気のきれいさ、まちの静けさ・清潔さへの満足度は半数を超えているが、川・海のきれいさについての満足度は40%以下。

#### 【住みやすさについて】

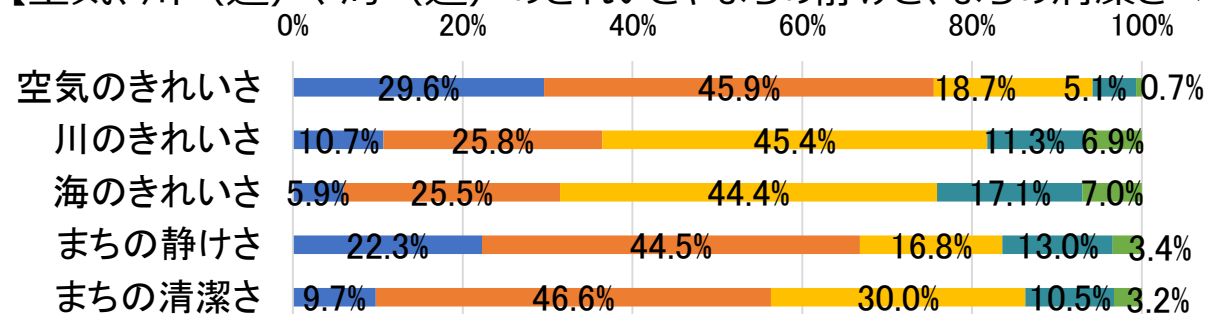


#### 「どちらかと言えば住みにくい」「とても住みにくい」を選択した人の具体的な理由

- ・交通の便が悪い。
- ・バス賃が高く、本数が少ない。
- ・店、銀行もない。
- ・自家用車がないと生活できない。
- ・札幌市中心まで行く交通の便が悪い。
- ・冬期間の排除雪に問題が多い。
- ・公共料金・税金が高い。

等

#### 【空気、川（辺）、海（辺）のきれいさやまちの静けさ、まちの清潔さへの満足度】



#### 「やや不満足」「とても不満足」を選択した人の具体的な理由

- ・農地からの臭いが気になる。
- ・大・小のどの川も濁っている。
- ・港の中や浜辺にゴミが多い。
- ・オートバイの騒音がうるさい。
- ・道路にゴミが捨てられている。
- ・雑草の処理をしていない。

■ とても満足 ■ やや満足 ■ どちらとも言えない ■ やや不満足 ■ とても不満足

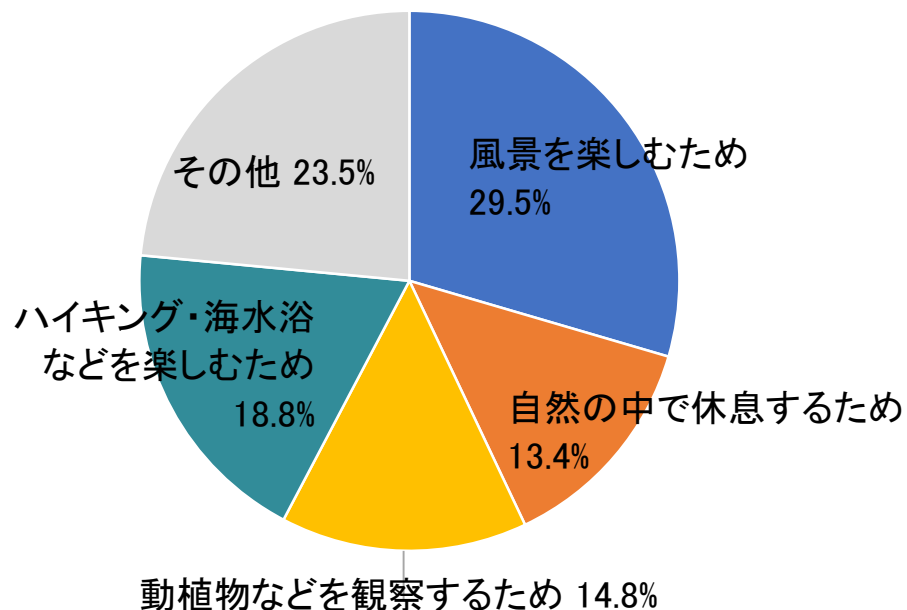
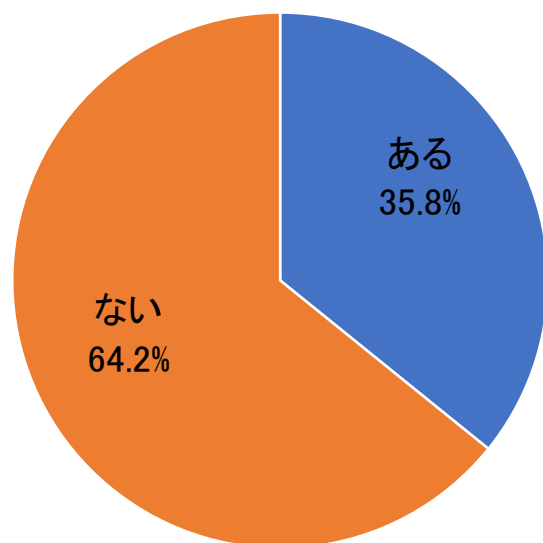


## (3-1) 結果速報 市民アンケート

- 過去1年間に、レクリエーションなどで石狩市内の自然に出かけたことがあるか
  - ・過去1年間に石狩市内の自然へ出かけたことのない回答者が約64%。
  - ・「ある」を選択した人の中では、風景を楽しむ目的が最も多い。

【過去1年の間にレクリエーションなどで、石狩市内の海、川、水辺、森など自然の多いところへ出かけたことがあるか。】

〈「ある」を選択した人の、その目的〉



## (3-1) 結果速報 市民アンケート

### ■ 次世代に残し守りたい石狩市の自然

- ・石狩浜やマクンベツ湿原など具体的な場所のほか、景色や「自然と人のつながり」など、抽象的な意見も挙げられた。

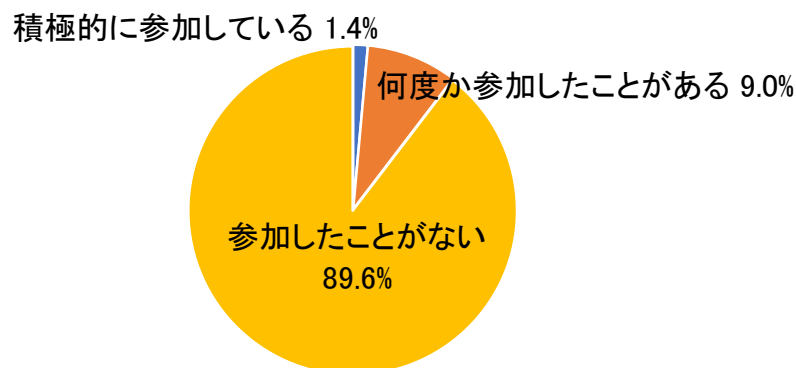
【次世代に残していきたい、守っていききたいと考える石狩市の自然環境】

- ・ 石狩浜の生態系(植物の保存)    ・ 浜益温泉    ・ 石狩の温泉    ・ マクンベツ湿原    ・ 農風景
- ・ 防風林    ・ 石狩川    ・ 海岸線の景色    ・ ハマナス    ・ ハマボウフウ
- ・ 高い建物が少なく空気がきれいな環境    ・ きれいな海、砂浜、夕日の見える風景
- ・ 浜益の黄金山の風景    ・ 荘内藩のハママシケ陣屋跡    ・ 浜益の千本ナラ    ・ 黄金山のイチイの木
- ・ 本来の自然と人間のつながり、助け合う気持ちを育む環境
- ・ 今あるものを大事にする。手入れ（ゴミの回収・草刈り等）はするが、それ以上のことはしない

### ■ 環境講座、自然観察会や緑化活動などの地域活動への参加の有無

- ・約90%が参加したことがないと回答。

【環境講座、自然観察会や緑化活動など地域活動への参加】



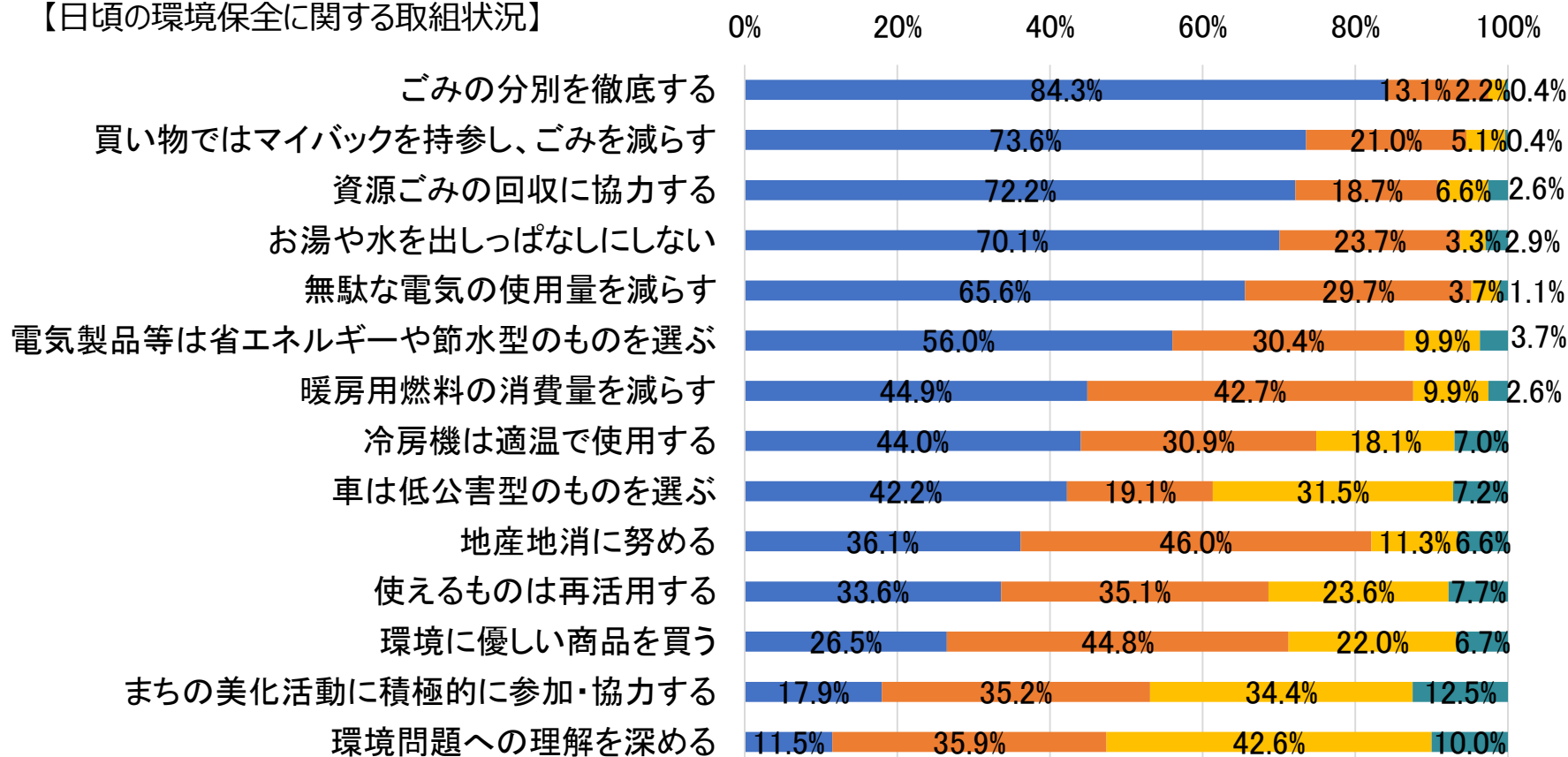


## (3-1) 結果速報 市民アンケート

### ■環境保全に関する取組状況

- ・市民が積極的に行っている取組は、ごみの分別の徹底やマイバックの持参など。
- ・まちの美化活動への参加・協力、環境問題への理解を深める取組などについては消極的。

【日頃の環境保全に関する取組状況】



■ 積極的に取り組んでいる ■ たまに取り組んでいる ■ 今後取り組むつもり ■ 取り組むつもりはない



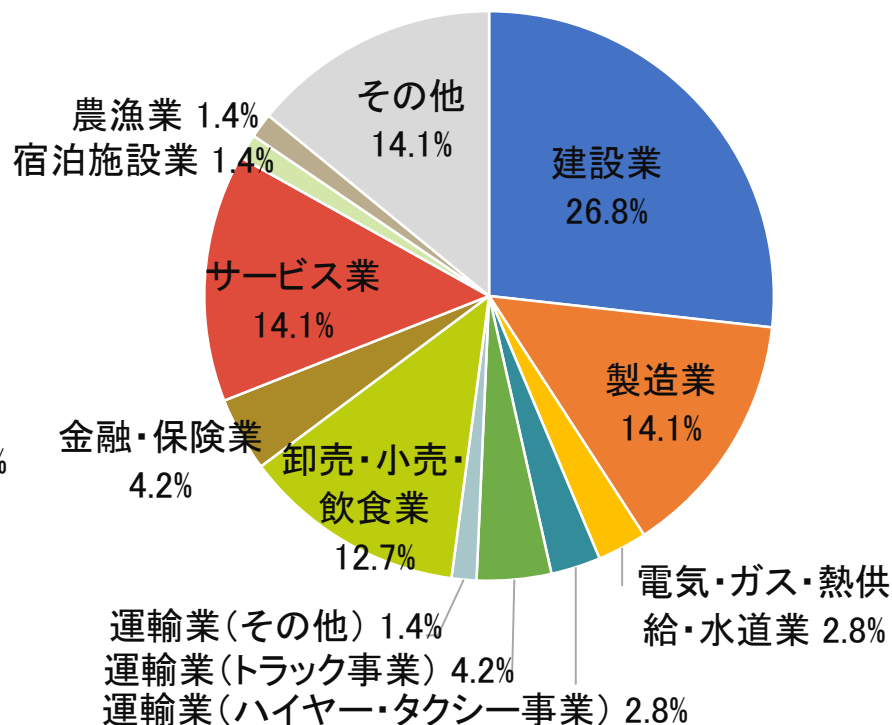
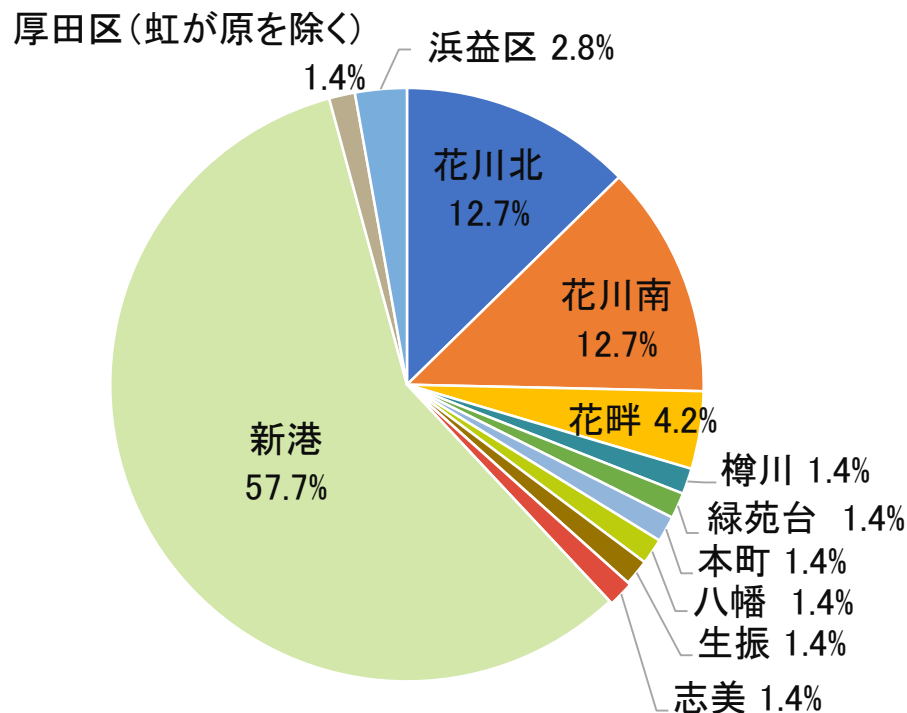
## (3-2) 結果速報 事業者アンケート

### ■ 回答事業者自身について

- ・所在地は新港が約58%で最も多く、次いで花川北、花川南が約13%。
- ・業種は建設業が約27%と最も多く、次いで製造業、サービス業が約14%。

【所在地】

【業種】

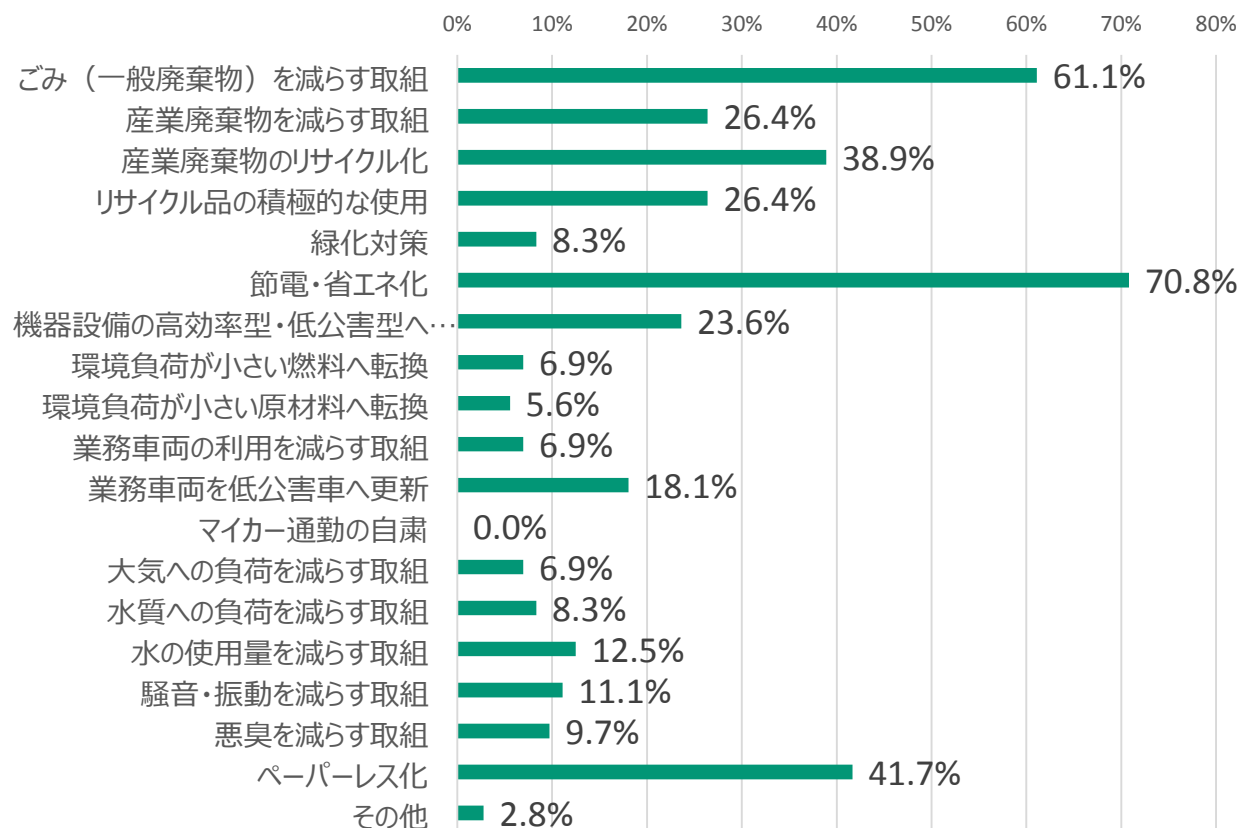




## (3-2) 結果速報 事業者アンケート

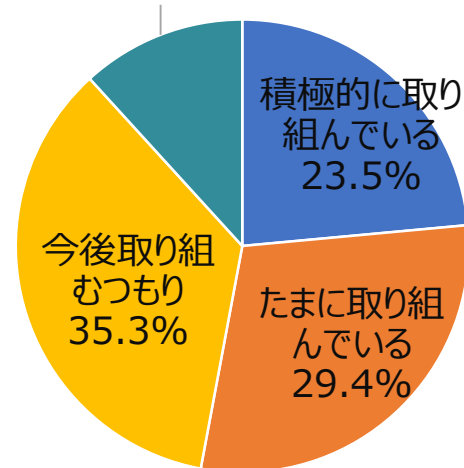
- 環境への負担低減のための取組と、環境教育、環境活動への取組について
  - ・節電・省エネ化、ごみ（一般廃棄物）を減らす取組を実施している事業所は、半数を上回る。マイカー通勤の自粛は0%で消極的。
  - ・環境教育・活動に取り組んでいる事業所は、半数をわずかに上回る。

【環境への負荷を低減するために実施している項目（複数回答）】



【環境教育・環境活動への取組】

取り組むつもりはない 11.8%



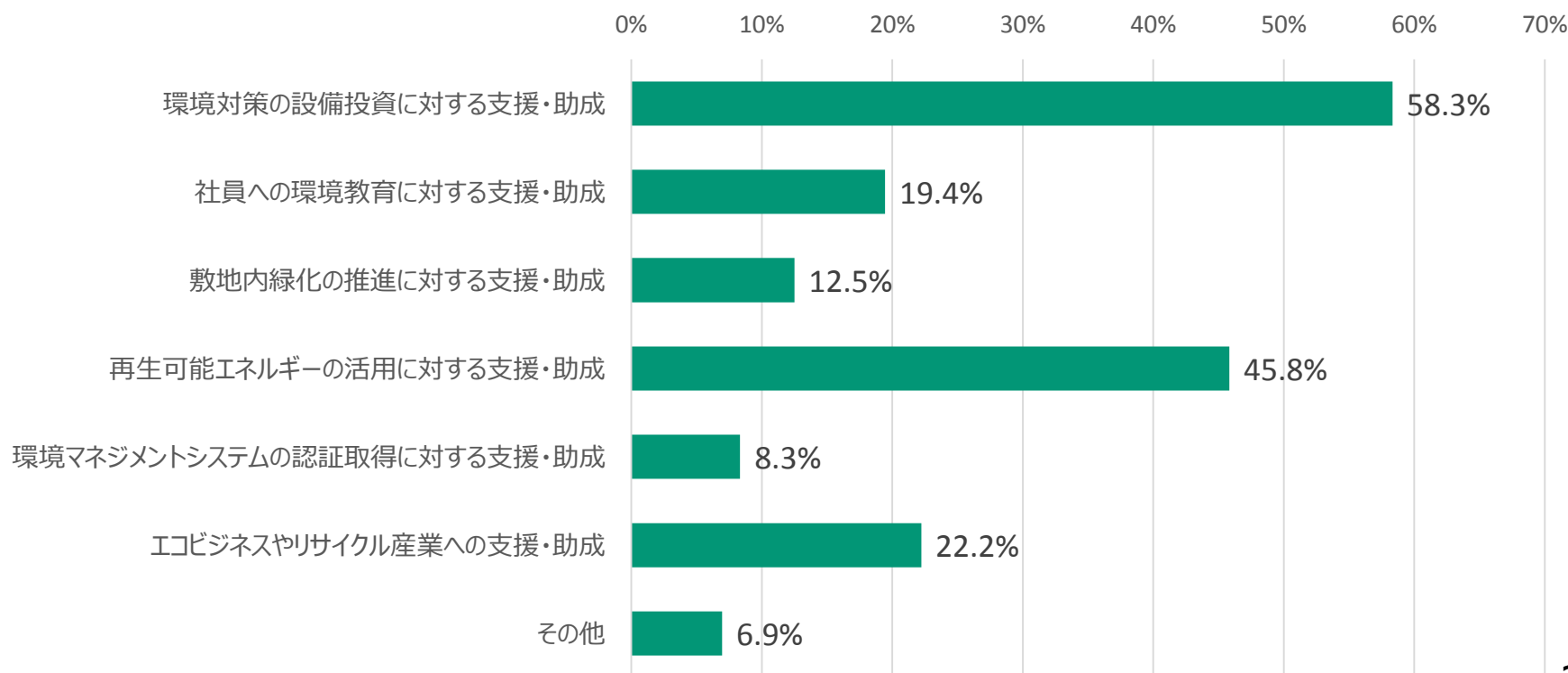


## (3-2) 結果速報 事業者アンケート

■ 石狩市が優先して取り組むべきだと思う環境対策、企業への支援や助成・環境対策の設備投資に対する支援・助成が58.3%と最も多く、次いで再生可能エネルギーの活用に対する支援・助成が45.8%であった。

なお、環境マネジメントシステムの取得に対する支援・助成の希望は8.3%と少数。

【環境対策に関する企業への支援・助成について、石狩市が優先して取り組むべきだと思う項目（複数回答）】



## (4) 石狩市の「安全・安心」に関する取組

- ・大気、水質調査等の実施及び公表
- ・各種公害関係の相談受付
- ・上下水道の整備
- ・都市公園の整備
- ・緑化の推進

(花いっぱい運動、石狩川歴史の森植樹祭)



茨戸川清流ルネッサンスによる観察会



石狩川歴史の森植樹祭

## (5) 石狩市の「共生」に関する取組

### ① 海浜植物等の保護活動

- ・海浜植物等保護地区の拡大
- ・石狩浜海浜植物保護センターを中心とした石狩浜の自然の保護・保全活動
- ・はまなす再生プロジェクトの実施



石狩浜海浜植物保護センター

### ② 自然環境調査等の実施

- ・厚田区、浜益区における動植物調査を実施し、自然環境の保護・保全と、豊かな自然環境の活用方法を検討
- ・外来種の防除・啓発活動の実施



外来種アズマヒキガエルの防除

### ③ 森づくりの取組

- ・市民参加による森づくり事業の実施
- ・石狩市有林間伐促進プロジェクト～ニシンが群来（くき）る豊かな海を未来に繋ぐ森づくり～を通じた森林の大切さの啓発



森林ボランティア団体による植樹活動



## (6) 策定スケジュール

|                     | 令和元年度 |    |                   |            |   |   |   | 令和2年度 |   |                  |   |             |   |    |           |      |   |   |                  |  |
|---------------------|-------|----|-------------------|------------|---|---|---|-------|---|------------------|---|-------------|---|----|-----------|------|---|---|------------------|--|
|                     | 9     | 10 | 11                | 12         | 1 | 2 | 3 | 4     | 5 | 6                | 7 | 8           | 9 | 10 | 11        | 12   | 1 | 2 | 3                |  |
| 計画の検討               | 課題の整理 |    |                   |            |   |   |   | 施策の検討 |   |                  |   |             |   |    | パブリックコメント |      |   |   |                  |  |
|                     |       |    |                   | 目指す姿や目標の検討 |   |   |   |       |   | 目標・指針の決定         |   |             |   |    |           | 計画策定 |   |   |                  |  |
| 計画策定に係る<br>基本的事項の整理 |       |    |                   |            |   |   |   |       |   |                  |   |             |   |    |           |      |   |   |                  |  |
| ・近年の環境情勢の把握         |       |    |                   |            |   |   |   |       |   | 計<br>画<br>骨<br>子 |   | 計<br>画<br>案 |   |    |           |      |   |   | 計<br>画<br>策<br>定 |  |
| ・石狩市の現状把握・分析        |       |    |                   |            |   |   |   |       |   |                  |   |             |   |    |           |      |   |   |                  |  |
| ・現行計画の検証・分析         |       |    |                   |            |   |   |   |       |   |                  |   |             |   |    |           |      |   |   |                  |  |
|                     |       |    | 目標達成状況の整理・各課ヒアリング |            |   |   |   |       |   |                  |   |             |   |    |           |      |   |   |                  |  |
| アンケート調査の実施          |       |    |                   |            |   |   |   |       |   |                  |   |             |   |    |           |      |   |   |                  |  |
| いしかりeco未来会議         |       |    |                   | ①          |   | ② |   |       | ③ |                  | ④ |             | ⑤ |    |           |      |   |   |                  |  |
| 庁内検討会議              |       |    |                   |            |   |   |   |       |   |                  |   |             |   |    |           |      |   |   |                  |  |
| 環境審議会               |       |    |                   |            |   |   |   |       |   |                  |   |             |   |    |           |      |   |   |                  |  |



## (7) 策定体制

- ・持続可能な開発目標「SDGs」(国連開発計画 (UNDP))
  - ・第5次環境基本計画 (環境省)
  - ・第5次エネルギー基本計画 (経済産業省)
  - ・第2次環境基本計画 (北海道)
- 等

関係機関と  
連携・調整

市民参加

広範な市民意見の反映

第3次  
石狩市環境基本計画  
策定市民会議

アンケート調査

パブリック・  
コメント

情報公開

意見収集

石狩市

事務局  
(環境政策課)

庁内の  
情報共有

関連計画の  
整理・調整

第3次石狩市  
環境基本計画策定  
庁内検討会議

諮問

答申

環境審議会

有識者の意見聴取

委託

支援

委託事業者



## (8) いしかりeco未来会議の役割

環境に関する石狩の将来像イメージや重要と思われる取組、アイディア等の意見を出していただきます。



その結果を、第3次石狩市環境基本計画における将来像や具体的な施策に反映させます。



## 意見交換の進め方

---



テーマ

# 石狩市の「安心・安全」と 「自然共生」について考えよう

話すこと

講師の話も  
参考に

- ① 石狩市の「安心・安全」と「自然共生」の状況について普段感じていること（現状や課題）を共有しましょう
- ② 「安心・安全」と「自然共生」について20年後の石狩市がどうなっていると良いかを考えましょう



## 進め方①

まずは  
簡単に自己紹介しましょう

- 氏名
- 居住エリア
- eco未来会議に参加した理由

ひとり、30秒程度で簡潔に！



## 進め方②

みなさんが普段感じている  
現状・課題を出し合いましょう

- 「安心・安全」や「自然共生」のテーマごとに、  
どのような現状や課題があるか出し合いましょう  
〈安心安全のキーワード〉

大気環境

水環境

音環境

みどりや  
景観

防災

〈自然共生のキーワード〉

生態系  
保全

森林・水辺  
保全

自然との  
ふれあい

農林漁業  
振興

ごみや  
不法投棄



## 進め方③

現状・課題を踏まえ、目指すべき  
**20年後の石狩市**を考えましょう

- 「安心・安全」や「自然共生」のテーマごとに、20年後の石狩市がどのようなっていると良いか考えましょう
- 講師のお話や次の事例も参考に、思いつくままに出し合ってみましょう！

## 「安心・安全」な20年後の石狩市

例えば・

- ・ 澄んだ大気、静かな音環境、良好な水環境で市民が心身ともに健康に暮らす社会
- ・ 自然環境と都市環境が調和した子育てしやすく住み心地の良い暮らしがある社会
- ・ 防災・減災の地域づくりが進んでいる社会

澄んだ大気、騒音の低減によって、市民が心身ともに健康に暮らしています



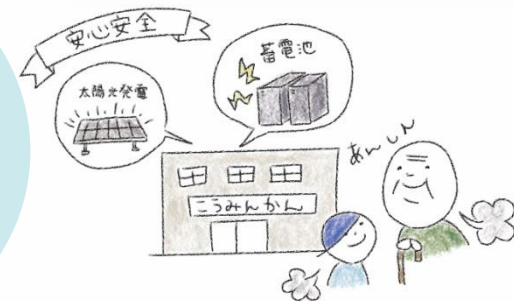
自然環境と調和した、子育てしやすく住み心地の良い暮らしが営まれています



防風林による風雪被害の軽減など生態系による防災・減災地域づくりが進んでいます



災害時も自家発電などで機能する生活拠点があり災害に強いまちになっています



## 「自然共生」型の20年後の石狩市

例えば・

- ・ 海浜、河川、森林の環境が守られ貴重な生態系が息づいている社会
- ・ 市民が自然と触れ合う機会が多く一次産業への理解や自然資源の活用が進んでいる社会
- ・ ゴミの散乱や不法投棄などが無く自然景観が守られている社会

海浜、河川、森林が守られ、動植物など貴重な生態系が息づいています



農業や漁業を活かした体験学習型ツーリズムで、海外からも観光客が訪れています



自然や食、生活環境の質が高まり、石狩市に移住したり関係人口になる人が増えています





## 意見交換の3つのルール

**意見は  
手短に**

限られた時間の中で、みなさんからたくさんの意見を出してもらうため、意見は手短に話しましょう

**共感  
する**

他の人の意見や考えに対して共感することを心がけ、意見を否定しないようにしましょう

**意見を  
たくさん  
出す**

他の人の意見に乗っかりながら、できるだけたくさんの意見を出し合いましょう